

令和2年11月25日
小山市渡良瀬遊水地ラムサール推進課

負傷野外コウノトリ「歌」(J0181)の保護について

渡良瀬遊水地に定着し、令和2年9月26日に左脚を負傷している様子が確認されていた徳島県鳴門市生まれの「歌」(メス・2歳)について、コウノトリの保全に取り組む国内の飼育施設や行政機関等で組織されるIPPM-OWSをはじめ関係機関のご協力をいただき、10月8日に保護し、栃木県の施設へ搬入しました。12日には開放骨折による細菌感染が確認されたため、左脚の切断手術が行われ経過観察されていましたが、14日に死亡が確認されました。

1. 死亡した個体

J0181「歌」(メス・2歳)

平成30年3月13日 徳島県鳴門市(電柱巣)生まれ

(渡良瀬遊水地への定着日：令和2年3月11日)

2. 確認日時等

令和2年10月14日(水)午前8時20分

栃木県施設の職員が、飼育施設内にて死亡を確認しました。

3. 経過等

10月8日(木) 保護し、応急処置を施したのち、県の施設(非公開)へ搬入

10月12日(月) 栃木県が委託した獣医師により宇都宮市内の動物病院にて手術が行われる。手術後県施設に搬入され経過観察。

※開放骨折による細菌感染が確認されたため、骨接合術を断念し、やむを得ず骨折していた左脚を切断

10月14日(水) 死亡確認

4. 今後の予定

・兵庫県立コウノトリの郷公園へ死因特定のための病理解剖を依頼

→10月30日(金)解剖済み【診断：心不全、左下腿骨骨折による衰弱】

・はく製制作業者へ輸送し、はく製の制作中(完成12月末～1月上旬頃を予定)

→完成後は、渡良瀬遊水地コウノトリ交流館等での展示を予定。

5. コウノトリの飛来状況

・「ひかる」(J0128・オス、4歳)

→令和元年度千葉県野田市放鳥「レイ」(J0238・メス、1歳)と度々行動を共にする様子が観察されていたが、11月9日(月)に、はじめて渡良瀬遊水地第2調節池内人工巣塔へ2羽そろって降り立つ

・「ゆう」(J0328・メス・0歳)

→渡良瀬遊水地周辺で活動を継続中(主に群馬県館林市や板倉町周辺)

・「わたる」(J0329・オス・0歳)

→10月26日(月)に兵庫県明石市大久保町「片淵池」へ飛来

6. 参考写真

●10月8日(木)午前5時45分 コウノトリ「歌」保護の様子



●10月26日(月)「わたる」が兵庫県明石市大久保町「片淵池」へ飛来

